

**Q ① 再び「都構想」を争点にするつて？**

## A 「都構想」の民意への挑戦で、許されません

橋下市長は、「都構想」を大阪市長選挙と知事選挙の争点にすると表明しました。「都構想」にすがって、生き残りを図るため、住民投票で示された民意を覆えそうとするもので許されません。各党も「住民投票で市民はものすごく悩みながら投票したのに、その結果をどう受け止めているのか」（自民党）、「否決されたばかりなのにありえない」（公明党）、

「他に目玉になる公約が何もないと言っているのと同じだ」（民主党）と批判しています。関西の財界人からも「5月の住民投票で決着したと認識しており、（再び蒸し返されるのは）極めて残念」（関西経済同友会村尾代表幹事）との意見がでています。

**Q ② 否決された「都構想」は何だった？**

## A くらしを削つてムダな大型開発するための体制づくり

維新はよりもしない二重行政を持ち出し、「都構想」で大阪がよくなると宣伝しました。しかし、「都構想」は、①大阪市をなくし、バラバラにする②住民サ

ビスを削つて、カジノなどムダづかいに集中投資する③一人の指揮官でやりたい放題するためのものです。市民は、維新のごまかしを見破り、否決したのです。今、維新は、「新しい都構想」などとごまかしはじめています。しかし、区割りや名称の手直しをするだけで、大阪市をなくすなど3つの大問題はそのままです。

**Q ③ またウソとペテンで言ってくる？**

## A 市民は賢明。何度もだまされません

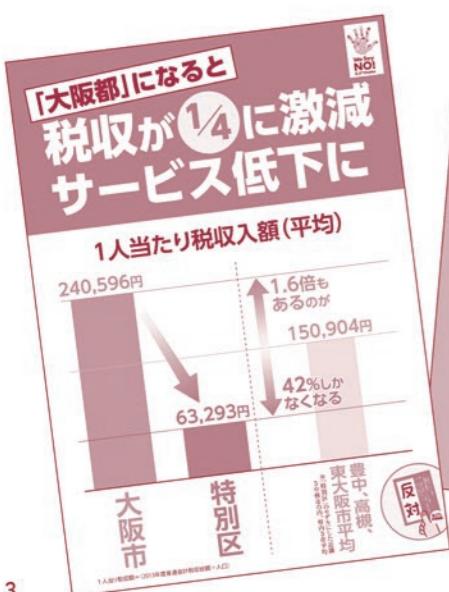
橋下市長は、ウソとペテンでしか勝てないと思っているようで、4年前の市長選挙では「だまされないで下さい。大阪市はなくしません。バラバラにする」など3つの大問題をなくすなど3つの大問題をそのままです。

の政策の失敗、二重行政でつくったのではないなど、橋下市長のウソとペテンを明らかにする反論は、共感と理解を広げ、住民投票で否決にまで追い込みました。市民は何度もだまされません。

これに市民は、「大阪市はなくなり、バラバラにされる」「効果額は1億円。コストを入れるとマイナスになる」「特別区の税収は4分の1に減り、住民サービスが切り捨てられる」「旧WTCビルはバブル期



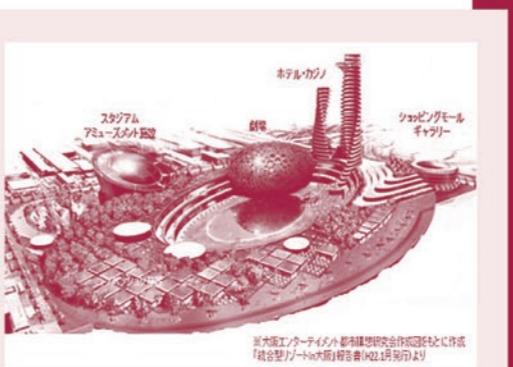
「大阪市をバラバラにはしません」  
2011年ダブル選挙でのペテン・ビラ



### 維新が「都構想」でやろうとしている施設つぶし

| 施設・事業    | 年間利用者数 | 削減方向      |
|----------|--------|-----------|
| 子育てプラザ   | 69万人   | 24カ所⇒18カ所 |
| 老人福祉センター | 87万人   | 26カ所⇒18カ所 |
| スポーツセンター | 約220万人 | 24カ所⇒18カ所 |
| プール      | 360万人  | 24カ所⇒9カ所  |
| 教育相談事業   | 3432件  | 14カ所⇒9カ所  |
| クレオ大阪    | 126万人  | 統廃合       |

カジノは「大阪都」の「試金石」（橋下市長）



カジノを含む総合型リゾートイメージ図

## 都構想「反対」



## 橋下市長は発言に責任を持つべきです

「(住民投票は)最高の民主主義」「最初で最後のチャンス」「何度もやるものではない。1回限り」「都構想が受け入れられなかった。やっぱり間違っていたということなんでしょうね。(市民は)いろんなことを考え、悩まれ、非常に重い判断をされたと思う」